

☆コンテンツ☆

- ◎北海道経済産業局より「平成 28 年度第2次補正 小規模事業者持続化補助金の公募を開始しました」
- ◎苫小牧市より「全国商店街支援センター 各種事業のお知らせ」

≪北海道経済産業局≫

◎平成 28 年度第 2 次補正「小規模事業者持続化補助金」の公募を開始しました。

日本商工会議所及び全国商工会連合会では、小規模事業者の事業の持続的発展を後押しするため、小規模事業者が商工会・商工会議所の支援を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って取り組む販路開拓等の経費の一部を補助するものです。

募集類型は①一般型 ②台風激甚災害対策型 ③熊本地震対策型 の3種類ありますが、②と③については、それぞれ対象となる地域等が定められており、苫小牧市には該当しませんので、今回は①一般型についてご紹介します。

【一般型概要】

◆対象事業：経営計画に基づき商工会議所の支援を受けながら実施する販路開拓等のための事業、または販路開拓等と合わせて行う業務効率化（生産性向上）のための事業。

◆対象者：全国の小規模事業者

（小規模事業者には、業種ごとに常時使用する従業員数の規定があります。詳細は下記HPより御確認ください。）

◆補助率：補助対象経費の3分の2以内

◆上限額：50万円

※ただし事業内容等により、上限額の変更あり。詳細は下記HPより御確認ください。

◆締切日：平成29年1月27日（金）（当日消印有効）

◆問合せ先：日本商工会議所 小規模事業者持続化補助金事務局

Tel 03-6447-0820

（午前9：30～12：00、午後13：00～17：30、土日祝日・年末年始を除く）

※この連絡先は今回の補助金専用電話番号です。

お問合せの際は一般型についてのお問合せであることをお伝えください。

▼詳細HP：<http://h28.jizokukahojokin.info/>

《 苫小牧市 》

◎全国商店街支援センター 各種事業について

全国商店街支援センターは、年間を通して様々な商店街への支援を行っています。

実施されている事業については、このメルマガでも何度かお知らせしてきましたが、今回は、現在募集中の支援事業「よろず相談アドバイザー派遣事業」と、今現在募集はしていませんが、12月頭からまた募集がかかる可能性がある事業「繁盛店づくり支援事業」「トライアル実行支援事業」「トータルプラン作成支援事業」について、簡単ではありますが事業内容を改めてご紹介したいと思います。

これまでの募集期間を見ると募集開始から締め切りまではおおむね2週間程度と短めであるため、今回のお知らせを見て興味を持たれた商店街組織様は、12月からの公募予定に備えて（12月の募集はあくまで『予定』となっています、必ず募集があるということではありませんので、ご注意ください）御検討をされてみてはいかがでしょうか。

▽まずは現在募集中の事業から

◆事業①「商店街よろず相談アドバイザー事業」

この事業は「商店街よろず相談アドバイザー」と呼ばれる、支援センターに登録されている商店街の専門家を派遣してもらい、商店街が抱える課題の解決や活性化のための事業などについてアドバイスをしてもらうものです。

【アドバイスの例】

- (1) 商店街活性化に関する課題の抽出などへのアドバイス
- (2) 商店街活性化に関する事業企画などへのアドバイス

【募集締め切り】

平成29年2月10日（金）

▼この事業についての詳細は下記HPより御確認ください。

<http://www.syoutengai-shien.com/support/00.html>

▽ここから募集『予定』の事業となります。

◆事業②「繁盛店づくり支援事業」

個店経営者の意識と行動の改革を促し商店街の個店の魅力アップを目指します。また、店舗改善のポイントや継続のコツなどを体得するとともに、参加店同士でノウハウや情報を共有して、商店街全体としての魅力向上に取り組む組織づくりへ、個店の活性化から商店街全体の活性化につなげていこうという事業です。

【一日体験コース（約6時間）】

公開臨店研修・全体研修を1日で行います。

商店街全体で繁盛店作りに取り組むことの重要性について理解を深めてもらい、実践コースへの足がかりとします。

【実践コース（3～4ヶ月程度）】

公開臨店研修を通じ、繁盛店作りのノウハウを体得し効果を実感してもらいます。

また、参加店会議を開催することで、情報を共有し自立的に商店街を牽引する人材を育成します。

さらに全体研修では、繁盛店づくりの事例等を学び、成果発表を行い商店街全体で共有します。

参加店のみならず、商店街全体を巻き込む研修を3～4ヶ月にわたり実施することで、商店街として繁盛店づくりに取り組む組織基盤を構築します。

【公募の予定について】

12月1日からの募集予定となっています。

▼この事業についての詳細は下記HPから御確認ください。

<http://www.syoutengai-shien.com/support/08.html>

◆事業③「トライアル実行支援事業」

この事業は、研修としてではなく、商店街がこれから継続的にやっていきたいと考えるユニークな（独自の・変わった）商店街活性化のアイデアをトライアル（試行）・検証する過程を支援していくものです。

検証過程を「1計画、2実行、3確認、4継続」の4段階に分け、順を追って進めることでスムーズに事業遂行できるよう支援します。

【支援のポイント！】

4つの段階ごとに支援パートナー（支援センターに登録されている専門家）を派遣し、適切な助言を行うことで、実施計画の作成や試行結果の評価・分析による検証作業、報告書の作成、経費の確実な精算など側面的な支援を行います。

また、実行段階は支援センターとの委託契約を結ぶ形をとっており、実行に係る経費を委託金として、上限108万円（消費税込）まで支援センターが負担します。

【公募の予定について】

12月1日からの募集予定となっています。

▼この事業についての詳細は下記HPから御確認ください。

<http://www.syoutengai-shien.com/support/07.html>

◆事業④「トータルプラン作成支援事業」

現在行っている事業の見直しをしたい商店街、活性化の方向性を考え直したい商店街、課題の解決冊を検討している商店街等に対し、実行に向けた計画作りを一貫してサポートするものです。

【支援の内容】

ビジョン作成研修（3回）⇒プラン作成研修（3回）の全6回のプログラムとなっておりますが、商店街の状況に応じて支援センターが支援内容や派遣の回数等を決定します。

（1）ビジョン作成研修

商店街の活性化に役立てることができる部分や現在抱える課題を整理し、なりたい姿（ビジョン）をワークショップ形式で検討します。

※ワークショップとは、一方的に知識や技術を教わることでなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で学び、創出することを言います。

（2）プラン作成研修

課題解決のため、現状を分析して具体的な検討・抽出していきます。

取り組みは実現の可能性の程度「すぐに取り込めるもの・条件つきで取り組めるもの・しばらく取り組めないもの」に合わせて分類し、具体策をまとめていきます。

【公募の予定について】

12月1日からの募集予定となっております。

▼この事業についての詳細は下記HPから御確認ください。

<http://www.syoutengai-shien.com/support/14.html>

◎お知らせ◎

本メールは、苫小牧市産業振興課の「とまこまい商店街メールマガジン」に登録された、商店街に携わる人に送信しております。配信の中止、配信先の変更、新規申込み等がありましたら、下記のアドレスにご連絡ください。

shogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp

◎編集・発行◎

苫小牧市産業経済部 産業振興室 商業振興課 商業担当
(電話) 0144-32-6445 (Fax) 0144-32-4200

E-mail shogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp
